

2024 年 8 月

彩都研究所 医薬分析棟竣工のお知らせ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

一般財団法人日本食品分析センターは、大阪府茨木市にある彩都研究所の敷地内に新しく建設した医薬分析棟が 2024 年 7 月に竣工し、8 月 8 日に竣工式を執り行いましたのでお知らせいたします。今後は各段階の適格性評価を経て、2024 年 11 月頃より分析試験を順次開始することになります。

このたび竣工した医薬分析棟は、日米欧の三極 GMP に対応した品質試験業務を行う施設として建設しました。延床面積 6,191.46 m² を有し、GMP エリアへの入室管理、標準品及び試験検体保管庫の施錠管理等によりセキュリティがより強化されています。また、グレード管理されたクリーンルーム、特定化学物質障害予防規則(特化則)及び有機溶剤中毒予防規則(有機則)対応ドラフト、省エネルギーに対応した照明・空調設備等(品質、職員の安全や環境に配慮した設備)を備えています。今後は、複数の事業所に分散していた医薬品の試験検査業務を集約し、お客様の利便性向上と業務の効率化に取り組んでまいります。

【外観】**【試験室】****【施設概要】**

名称 彩都研究所 医薬分析棟

規模 地下 1 階 地上 7 階 (機械室階を含む) 地下：鉄骨鉄筋コンクリート造 地上：鉄骨造

建築面積 1,028.47 m² 延床面積 6,191.46 m²

用途 医薬品等の受託分析

設計・施工会社 清水建設株式会社

竣工 2024 年 7 月

今後でも中立・公正な分析試験機関として活動してまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【本件に関するお問合せ先】

お問合せ先 Email : news_release2408@jfrrl.or.jp

又は

GMP・GQP 取決め書に記載の連絡責任者へご連絡お願い致します。